

エリア統括マネージャー情報



担当ブロック: 北海道 氏名: 平野 陽子

保有資格 : 中小企業診断士

1. 中小企業に対する経営指導等の実績

1-1 中小企業支援(建設業以外も含めて)に関わるこれまでの活動の内容・実績、得意分野、アピール点等

・私は、中小企業診断士として、建設業はもとより、環境・リサイクル・エネルギー、ものづくり、農林水分野、或いは保育園・高齢者ケア施設経営、ホテル・飲食店経営、商店街対策など幅広く、経営相談を承っております。

・国、自治体、団体等の公職或いは各種セミナー講師としても、様々な支援業務に参画させていただいております。

・「お客様のニーズに沿った、きめ細やかなコンサルティング」をモットーに、創業・経営変革・事業計画・資金調達・異分野への進出支援等に鋭意取り組んでおります。

・皆様の多様なご要望にお応えできるよう、更に研鑽に努めて参ります。

1-2 中小企業に対する経営指導の経験年数: (約 23 年)

1-3 直近 3 年間における中小建設業者に対する経営指導の概数

(建設業者 240件)

2. 中小建設業者に対するアドバイス専門分野

(建設業の経営指導・支援)

■ 建設業者に対する経営指導の内、特に専門とする項目

- | | |
|---|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ①本社、建設現場における業務効率化 | ■ ②予算管理、収益構造の改善 |
| <input type="checkbox"/> ③発注者(公共・民間)へのアプローチ | ■ ④技術力・技能の強化・承継 |
| ■ ⑤事業承継・後継者育成 | <input type="checkbox"/> ⑥人材育成、人事制度 |
| <input type="checkbox"/> ⑦IT活用(施工管理、予算管理等) | ■ ⑧企業連携・経営統合 |
| ■ ⑨資金繰り・金融機関対策 | ■ ⑩公的支援制度の活用 |
| <input type="checkbox"/> ⑪転廃業 | <input type="checkbox"/> ⑫その他() |

○具体的な事例

1. ②: 売上高の減少に伴う財務分析並びに原価管理、経費節減の手法(経費別、四半期別に目標値を設定)並びに予算執行管理の実践
2. ④: 技術者紹介、技術・技能者の研修ニーズ把握並びに経営者の意識啓発
3. ⑤: 事業承継に資する組織変革(事業部門の統廃合、持ち株会社への移行等)並びに後継者の確保、育成
4. ⑧: 新事業立上げ時の異業種、同業者間の役割分担、締結協定づくり
5. ⑨: 金融機関・保証協会等への斡旋、資金計画、事業計画の作成支援
6. ⑩: 国・道・札幌市・団体の雇用・新分野進出等に係る助成制度の紹介、活用の仕方並びに関係書類の作成実務指導

(新事業展開)

■ 建設業の新事業展開支援について、これまで対応した分野の項目

- | | |
|------------------|--------------|
| ■ ⑫ 農林水産・アグリビジネス | ■ ⑬ 環境・リサイクル |
| ■ ⑭ 福祉・高齢者対応ビジネス | □ ⑮ 海外進出 |
| ■ ⑯ 新商品・新サービス開発 | ■ ⑰ その他(施設) |

○具体的な実績

1. ⑫: 農業分野への進出(有機にんにく栽培・販売、高品質アスパラガス、マンゴー等の栽培・販売促進、牛・ダチョウの飼育事業、輸出用軽種馬の検疫事業)
林業分野への進出(粃殻燃料(ブリケット)、原木なめこ、チップ、ペレット等の開発・事業計画作成)
2. ⑬: 廃天ぷら油・菜種原料のBDF開発・販売促進、廃プラスチックのリサイクル製品・普及、ほたて貝殻の飼肥料製造・販売・リサイクル認定手続き、稲わら・林地残材等の堆肥製造・販売支援、小麦由来の飼料販売促進支援、家畜の排出物を利用したメタンガス発酵槽の開発、資金調達並びに事業計画作成
3. ⑭: 保育事業(認可外、認可)への進出、社会福祉法人の設立運営、高齢者ケア施設(グループホーム、デイサービス、高専賃)の運営
4. ⑯: 地熱利用の融雪槽の開発・販売、ケレン機の試作開発、積雪寒冷地用の橋梁補修部材の開発・普及、現地対応型移動式破碎機の試作開発、金属瓦屋根の普及、太陽光発電パネルの設置普及
5. ⑰: パークゴルフ場の開設準備(事業計画の作成)

3. 建設業者を対象とした研修会・講演会等の実績(H22年以降)

| 年月 | テーマ | 依頼者 |
|---------|---------------------------|------------------|
| H22年3月 | 建設業の生き残り策を考える | 中部地方整備局・中小機構中部支部 |
| H22年11月 | 逆風を跳ね返す成長分野への進出戦略 | 北海道開発局・中小機構北海道支部 |
| H22年11月 | 後継者・若手経営者研修会 | 登別建設業協会 |
| H22年11月 | 成長分野に進出して成功するための秘訣 | 渡島檜山北部通年雇用促進協議会 |
| H23年3月 | 建設業経営セミナー | 富良野広域圏通年雇用促進協議会 |
| H24年2月 | 激変する経営環境を乗り切るためには、どうすべきか？ | さっぽろ圏通年雇用促進協議会 |
| H24年3月 | 建設ってスゴイ！新しい夢もつかもう！！ | 北海道開発局 |

4. 他機関における経営指導アドバイザー・委員等としての活動実績

| 登録年月 | 実施機関 | 登録状況 |
|---|--|---|
| (アドバイザー) ・H12年2月～ ・H12年4月～ ・H12年4月～ ・H18年7月 ・H20年9月～ | (独)中小企業基盤整備機構 (財)北海道中小企業総合支援センター (財)さっぽろ産業振興財団 (独)雇用・能力開発機構 北海道環境生活部 | 経営支援チーフアドバイザー 専門家派遣事業 専門家登録 専門家派遣事業 専門家登録 創業コンサルタント(H22年3月迄) 中小企業リサイクルアドバイザー派遣事業 アドバイザー登録 |
| (委員等) ●国 ・H19年1月 ・H20年9月～ ・H21年3月 ・H22年4月～ | 国土交通省・経済産業省 北海道経済産業局 国土交通省北海道局 北海道開発局札幌開発建設部 | 地域中小企業サポーター(同12月迄) 農商工等連携補助事業評価委員 「北海道建設業の将来像に関する検討委員会」委員(同12月迄) 入札監視委員会委員 |

| | | |
|-----------|----------|-----------------------------------|
| ●自治体 | | |
| ・H15年12月～ | 北海道建設部 | 北海道建設業審議会委員(24年1月迄) |
| ・H18年5月～ | 北海道経済部 | 北海道大規模小売店舗立地審議会委員 |
| ・H22年1月～ | 北海道経済部 | 北海道卸売業審議会委員 |
| ・H22年5月～ | 北海道建設部 | 建設業等新分野進出総合支援専門委員会委員長(H24年3月事業終了) |
| ・H21年2月 | 札幌市経済部 | 札幌市中小企業振興審議会委員(H23年2月迄) |
| ・H23年2月～ | 札幌市保健福祉部 | 老人休養ホーム「札幌市保養センター駒岡」あり方検討委員会委員 |

5. 自己PR(経営相談を考えている建設業経営者に向けてメッセージ)

★日頃から、建設業経営者の皆様が、地域雇用或いは産業活性化に寄与されていることに改めて敬意を表します。

依然、厳しい経営環境が続いております。これまで培った技術力の実用化、情報ネットワークの活用、事業戦略の練り直しなどが、求められております。

経営を取り巻く荒波を乗り越えるため、巧みな舵取りで、希望の航路を拓き、一層の飛躍をめざしましょう。

エリア統括マネージャー情報



担当ブロック: 東北 氏名: 高橋 雅裕

保有資格: 中小企業診断士

1. 中小企業に対する経営指導等の実績

1-1 中小企業支援(建設業以外も含めて)に関わるこれまでの活動の内容・実績、得意分野、アピール点等

商工会・商工会議所、産業支援センター等の専門家としての個別支援、中小企業再生支援協議会のプロジェクト委員、建設業経営戦略アドバイザー事業のエリア統括マネージャー等としての継続支援を行っています。

専門分野は、経営改善・経営革新、新分野進出、事業再生までの企業経営全般に関わる事項、事業戦略やマーケティング戦略の策定、社内体制の整備、組織活性化・人材育成、財務基盤の強化等の実務支援を行っているほか、これらに係るセミナー、研修等も担当しております。

1-2 中小企業に対する経営指導の経験年数: (約13年)

1-3 直近3年間における中小建設業者に対する経営指導の概数
(建設業者:延べ約90件)

2. 中小建設業者に対するアドバイス専門分野

(建設業の経営指導・支援)

■ 建設業者に対する経営指導の内、特に専門とする項目

- | | |
|----------------------|-----------------|
| ■ ①本社、建設現場における業務効率化 | ■ ②予算管理、収益構造の改善 |
| ■ ③発注者(公共・民間)へのアプローチ | □ ④技術力・技能の強化・承継 |
| ■ ⑤事業承継・後継者育成 | ■ ⑥人材育成、人事制度 |
| □ ⑦IT活用(施工管理、予算管理等) | ■ ⑧企業連携・経営統合 |
| ■ ⑨資金繰り・金融機関対策 | ■ ⑩公的支援制度の活用 |
| ■ ⑪転廃業 | □ ⑫その他() |

○具体的な事例

1. 経営改善・金融円滑化に向けての事業改善計画の策定支援
2. 第2会社方式による経営再建実現
3. 新分野進出に係る計画策定並びに実現支援（農業分野・環境分野等）
4. 組織診断をベースにした収益改善・財務改善支援、組織活性化支援等

(新事業展開)

- 建設業の新事業展開支援について、これまで対応した分野の項目
- ⑫農林水産・アグリビジネス
 - ⑬環境・リサイクル
 - ⑭福祉・高齢者対応ビジネス
 - ⑮海外進出
 - ⑯新商品・新サービス開発
 - ⑰その他()

○具体的な実績

1. 農林水産部門：椎茸栽培、ハウスハウレンソウ栽培、キジ養殖事業等
2. 環境・リサイクル：廃棄物処理業への進出、廃棄物利用商品の開発等
3. 新商品・新サービス：コンクリート改質剤事業化、小型風力エネルギーの事業化支援 等

3. 建設業者を対象とした研修会・講演会等の実績

| 年月 | テーマ | 依頼者 |
|--------|------------------------|-----------|
| H18/11 | 新分野進出セミナー | 栃木県建設業協会 |
| H18/12 | 建設業の「人財」づくりのための4つのポイント | 雇用能力開発機構 |
| H19/2 | 建設業の経営革新(4回シリーズ) | 岩手県建設業協会 |
| H19/1 | 電設業の経営改善・経営革新 | 一関電設組合 |
| H19/3 | 建設業再生・再編・新分野進出WG | 全国建設業協会 |
| H19/9 | 新分野進出セミナー(3回シリーズ) | 岩手県県土整備部 |
| H21/1 | 大変な時代を乗り切るための5つの視点 | 岩手県室内装飾組合 |
| H23/12 | 被災企業における復旧・復興支援 | 宮城県 |

4. 他機関における経営指導アドバイザー・委員等としての活動実績

| 登録年月 | 実施機関 | 登録状況 |
|--------|----------------|-------------------|
| H12/4～ | いわて産業振興センター | 専門家派遣事業登録 |
| H12/4～ | 岩手県商工会議所連合会 | エキスパートバンク登録 |
| H12/4～ | 岩手県商工会連合会 | エキスパートバンク登録 |
| H14/4～ | 青森県商工会連合会 | エキスパートバンク登録 |
| H14/4～ | 秋田県商工会連合会 | エキスパートバンク登録 |
| H16/4～ | 盛岡商工会議所 | 商工調停士 |
| H16/4～ | 岩手県建設業協会 | 新分野進出表彰外部審査委員 |
| H17/4～ | 岩手県中小企業再生支援協議会 | プロジェクト委員 |
| H18/4～ | 岩手県建設業協会 | 経営革新支援アドバイザー |
| H18/4～ | 岩手県宮古市 | 宮古市産業支援アドバイザー |
| H23/4～ | 経済産業省 | ネットワーク連携支援強化事業専門家 |

※それぞれ単年度単位の委嘱のため、初回登録の年月を記載しています。

5. 自己PR(経営相談を考えている建設業経営者に向けてメッセージ)

建設業を取り巻く厳しい経営環境の変化に対応していくための「特効薬」はありませんが「方程式」はあります。

重要なことは「将来にわたって適正収益が確保できるシステムを構築すること」。具体的な処方箋は百社百様ですが、自社の現状を正しく分析・把握し、自社のオリジナリティを発揮することのできる仕組みを作ることができれば活路は開けます。

相談される企業の現状に即したより具体的・実践的な支援を行って参ります。

エリア統括マネージャー情報



担当ブロック: 北関東 氏名: 矢口季男

保有資格 : 中小企業診断士・1級販売士

1. 中小企業に対する経営指導等の実績

1-1 中小企業支援(建設業以外も含めて)に関わるこれまでの活動の内容・実績、得意分野、アピール点等

- ・平成元年中企業診断士登録、翌2年に(有)情報ビジネスコンサルティングを設立し、県内の中小企業を主体としたコンサルティングを開始。今年で21年目となり、支援した企業は約1,000社以上に及ぶ。
- ・独立前は、製造業、小売業、建設業、サービス業で現場、営業、管理などの仕事に従事。特に小売業ではミニスーパーを経営し、その後コンビニエンス本部立ち上げなどに参加、経営者の考え方や悩みは十分に認識している。
- ・診断協会栃木県の支部長を11年経験(現在も現職)、県、各市町、会議所、商工会、建設業協会等とは密接な関わりがあり、情報等の連携は強化されている。
- ・現在までの経験と実績から、どんな相談内容に対しても対応は可能であり、特にコーディネーター的(調整)な役割や能力は保有しているものと自負している。

1-2 中小企業に対する経営指導の経験年数: (約22年)

1-3 直近3年間における中小建設業者に対する経営指導の概数
(建設業者約 200件)

2. 中小建設業者に対するアドバイス専門分野

(建設業の経営指導・支援)

■建設業者に対する経営指導の内、特に専門とする項目

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> ①本社、建設現場における業務効率化 | ■ ②予算管理、収益構造の改善 |
| <input type="checkbox"/> ③発注者(公共・民間)へのアプローチ | <input type="checkbox"/> ④技術力・技能の強化・承継 |
| ■ ⑤事業承継・後継者育成 | ■ ⑥人材育成、人事制度 |
| <input type="checkbox"/> ⑦IT活用(施工管理、予算管理等) | ■ ⑧企業連携・経営統合 |
| ■ ⑨資金繰り・金融機関対策 | ■ ⑩公的支援制度の活用 |
| ■ ⑪転廃業 | ■ ⑫その他(指定管理者制度支援) |

○具体的な事例

1. 屋根工事業から板金業への事業転換支援

2. ソフトランディングによる廃業支援

3. 建設業の同業種同士の M&A 支援

(新事業展開)

■ 建設業の新事業展開支援について、これまで対応した分野の項目

⑫農林水産・アグリビジネス

■ ⑬環境・リサイクル

⑭福祉・高齢者対応ビジネス

⑮海外進出

■ ⑯新商品・新サービス開発

■ ⑰その他(指定管理者制度への参加)

○具体的な実績

1. 太陽光発電機の取り付け具の開発と販売

2. 汚水や濁水の浄化装置の開発

3. 建設業組合が県施設の管理運営(指定管理者制度)への参入

3. 建設業者を対象とした研修会・講演会等の実績

| 年月 | テーマ | 依頼者 |
|--------|---------------------------|---------------------|
| 20年2月 | 経営相談で見た中小建設業の活路 | 建設業振興基金 構造改善センター |
| 20年12月 | 建設業の今後、三つの方向性とは | (社)栃木県建設業協会 |
| 22年2月 | 中小企業金融円滑化法を活用した建設業の再建について | 国土交通省 関東 地方整備局 |

4. 他機関における経営指導アドバイザー・委員等としての活動実績

| 登録年月 | 実施機関 | 登録状況 |
|------------|--------------------|---------------------------|
| H18.4～ | 栃木県中小企業再生協議会 | ・中小企業再生支援アドバイザー専門家登録 |
| H2.4～ | 宇都宮商工会議所、栃木県商工会連合会 | ・エキスパートバンク(経営・技術強化支援事業)登録 |
| H15.4～ | 中小企業基盤整備機構 | ・中心市街地商業活性化派遣アドバイザー登録 |
| H22.4～23.3 | 中小企業基盤整備機構 | ・中小企業応援センター専門家登録 |
| H23.4～ | 関東経済産業局 | ・中小企業支援ネットワークアドバイザー登録 |

5. 自己PR(経営相談を考えている建設業経営者に向けてメッセージ)

- ・ 中小企業経営の善し悪しは、究極的には経営者の資質、管理能力、考え方に行くつくものであり、多くの中小企業の経営の問題点はこの点にあることが多い。
- ・ 技術、システム、あるいはハード面など物的資源やテクニックなどに頼る経営者が多いが、企業経営は理念・コンセプト・目標・方針など基本的な点が重要であることを理解していただくことからはじめており、この点の考え方や手法を的確に提供できることが自分の特徴だと考えている。
- ・ 特に中小建設業の多くは、受動的な営業展開と下請的存在であったため、能動的で革新的経営にチャレンジする姿勢が薄く感じる。このような古い体質から脱皮し、新たな建設業の姿、あるいは新分野、新事業への展開を果敢なく挑戦していこうとする積極的な企業を支援していきたい。
- ・ 一方、最近の中小建設業は原価管理が重要となっており、利益の源泉は現場にあるといっても過言でない。したがって、現場代理人の資質と管理力、そしてPDCAがスムーズに回せるような管理システムの構築が重要となっている。

○具体的な事例

1. 付加価値基準を活用した、予算管理資料を策定し、迅速な数値の把握を行う
2. 顧客リストの作成、具体的な営業戦略策定、営業担当者の行動管理などを行う
3. 経営計画策定後のリスク対応、債権カット、ファンド利用によるファイナンスなど

(新事業展開)

■ 建設業の新事業展開支援について、これまで対応した分野の項目

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> ⑫農林水産・アグリビジネス | <input checked="" type="checkbox"/> ⑬環境・リサイクル |
| <input checked="" type="checkbox"/> ⑭福祉・高齢者対応ビジネス | <input checked="" type="checkbox"/> ⑮海外進出 |
| <input checked="" type="checkbox"/> ⑯新商品・新サービス開発 | |
| <input type="checkbox"/> ⑰その他() | |

○具体的な実績

1. 高齢者向け介護施設の運営・管理
2. インドへの進出、ロシアへの農産物輸出など
3. 農商連携による、建設廃材を利用した有機肥料の製造など

3. 建設業者を対象とした研修会・講演会等の実績

| 年月 | テーマ | 依頼者 |
|-------------|-----------------------|-----------------|
| 2012年 2月 | 建設業の経営改善について | 関東地方整備局 |
| 2011年 3月 | 建設業の経営計画立案・実行プロセスについて | 徳島県 |
| 2011年 1月 | 建設業の経営計画立案・実行プロセスについて | 中部地方整備局 |
| 2010年 3月 | 建設業の地域の元気回復助成事業中間報告会 | 関東地方整備局・建設業振興基金 |
| 2009年 1月 | 中小建設業の経営革新について | 関東地方整備局・建設業振興基金 |

4. 他機関における経営指導アドバイザー・委員等としての活動実績

| 登録年月 | 実施機関 | 登録状況 |
|---------|----------------|----------|
| 2007年3月 | 内閣官房地域活性化統合事務局 | 地域活性化伝道師 |

5. 自己PR(経営相談を考えている建設業経営者に向けてメッセージ)

お悩みになっていることや抱えている課題は多いと思います。自社や現状のご相談相手だけでは解決できないことも多いと思います。

出来る限り親身になり、かつ現実的な解決策を一緒に考えていきたいと思えます。

エリア統括マネージャー情報



担当ブロック：南関東 氏名：藤原 一 夫

保有資格：中小企業診断士、1級建築士

1. 中小企業に対する経営指導等の実績

1-1 中小企業支援(建設業以外も含めて)に関わるこれまでの活動の内容・実績、得意分野、アピール点等

- ・東急建設㈱在職中：協力業者の指導・育成業務等
 - ・建設業、及び建設関連企業の顧問先：12社(24年3月末現在)
 - ・中小企業再生支援協議会：東京都、神奈川県、山梨県の建設関連専門家として支援チームのメンバー、若しくはリーダーとして参加(8年前より現在まで)
 - ・毎年の建専連「経営革新勉強会」の講師(関東地区、九州地区、等々)
 - ・(財)神奈川産業振興センター：事業化促進プロジェクトアドバイザー業務
 - ・川崎商会議所：アドバイザー支援業務
- *建設企業の中で、健全な発展を願っている企業様を誠心誠意、支援する事を信条として熱意ある経営コンサルタントを目指しています。

1-2 中小企業に対する経営指導の経験年数：(約 21 年)

1-3 直近3年間における中小建設業者に対する経営指導の概数

(建設業者約120件)

2. 中小建設業者に対するアドバイス専門分野

(建設業の経営指導・支援)

- 建設業者に対する経営指導の内、特に専門とする項目
- | | |
|----------------------|-----------------|
| ■ ①本社、建設現場における業務効率化 | ■ ②予算管理、収益構造の改善 |
| ■ ③発注者(公共・民間)へのアプローチ | ■ ④技術力・技能の強化・承継 |
| ■ ⑤事業承継・後継者育成 | ■ ⑥人材育成、人事制度 |
| ■ ⑦IT活用(施工管理、予算管理等) | ■ ⑧企業連携・経営統合 |
| ■ ⑨資金繰り・金融機関対策 | □ ⑩公的支援制度の活用 |
| ■ ⑪転廃業 | □ ⑫その他() |

○具体的な事例

1. 電気工事専門業の後継問題⇒後継者を中心とするPJの発足指導等
2. 中堅ゼネコン(1社:百億、1社四十億の完工)の購買部の立上～運営指導
3. 地場ゼネコンの「管理会計制度定着」の指導・助言、
4. 道路工事等を主体とする土木関連ゼネコンの廃業支援

(新事業展開)

- 建設業の新事業展開支援について、これまで対応した分野の項目
- | | |
|-------------------------|-------------|
| ■ ⑫農林水産・アグリビジネス | ■ ⑬環境・リサイクル |
| □ ⑭福祉・高齢者対応ビジネス | □ ⑮海外進出 |
| ■ ⑯新商品・新サービス開発 | |
| ■ ⑰その他(リニューアル工事への本格進出) | |

○具体的な実績

1. 新築・新設中心のゼネコンをリニューアルへ本格進出する指導助言
2. 解体企業のリサイクル事業進出への指導助言
3. 長野県の地場建設企業の子会社を設立しての農業への進出支援
4. 防水専門工事業と建材開発メーカーの「新防水材料」共同開発の指導・助言

3. 建設業者を対象とした研修会・講演会等の実績

| 年月 | テーマ | 依頼者 |
|--------|--------------------------|-----------|
| 24. 3 | 最近の中小建設業の課題等 | 国土交通省 |
| 24. 2 | 建設業の経営多角化について | 神奈川県建設業課 |
| 23.11 | 建設業の経営課題 | 北海道建産協議会 |
| 23. 7 | 土木工事の経営革新 | 横浜市建設業協会 |
| 23. 2 | 「最近の建設業関連経営相談事例」等について | 建専連 |
| 22. 10 | 「リニューアル工事への進出」について | 横浜建設業協会 |
| 23. 7 | 「診断士養成コース」講師(事例診断;建設業含む) | 中小企業大学校 |
| 22. 8 | 「専門工事業の経営戦略について」 | 某ゼネコンの協力会 |
| 22. 7 | 「専門工事業の経営戦略について」 | T建設協力会 |
| 22. 6 | 「建設企業の再生支援実務のポイント」 | 山梨産業機構 |
| 22. 3 | 「金融、顧客、地域からのニーズに応えるには、」 | 建設業振興基金 |

4. 他機関における経営指導アドバイザー・委員等としての活動実績

| 登録年月 | 実施機関 | 登録状況 |
|-------|----------------|-------------------|
| 平成15年 | 東京都中小企業再生支援協議会 | 専門家(継続) |
| 平成16年 | 同上神奈川県 | 専門家(継続) |
| 平成22年 | 同上山梨県 | 専門家(継続) |
| 平成22年 | 神奈川産業振興センター | アドバイザー登録 |
| 平成22年 | 川崎商工会議所 | エキスパート登録 |
| 平成23年 | 中小企業庁 | ネットワークアドバイザー登録 |
| 平成24年 | 内閣府 | 地域活性化アドバイザー |
| 平成23年 | 東京商工会議所 | TOKYO プロジェクト専門家登録 |

5. 自己PR(経営相談を考えている建設業経営者に向けてメッセージ)

建設業は、大きな変革の時代に入っている産業です。時代の要請に合致するように事業内容の抜本的見直しを含めた「早急な戦略的対応が求められている産業」となっています。建設業の仕事が好きで、建設業を通して、自己実現を図りたい、とお考えの中小建設企業の経営層・従業員の皆様方を誠心誠意、ご支援申し上げたい！！と思い活動しております。
是非お声をかけてください！

エリア統括マネージャー情報



担当ブロック：北陸 氏名：大橋 克己

保有資格：中小企業診断士、1級建築施工管理技士、
1級土木施工管理技士

1. 中小企業に対する経営指導等の実績

1-1 中小企業支援(建設業以外も含めて)に関わるこれまでの活動の内容・実績、得意分野、アピール点等

相談件数の3割強は建設業で、他は製造業、運輸業、卸・小売業、飲食店・宿泊業、サービス業等幅広い業種の相談・指導に対応してきました。

特徴は、顧問契約などで特定の会社を継続的に支援することは少なく、(財)建設業振興基金、にいがた産業創造機構、県内商工会議所、新潟県商工会連合会等の公的中小企業支援機関を通して、出来るだけ多くの中小企業の支援を行うことに努めてきました。

理由は、建設業という1本の専門分野を構築したあとは、不特定多数の業種と多方面の経営課題に対応することで、違った角度から建設業の課題解決の方策を探ることができると考えたからです。社会環境の変化や経営者の人生観を含めた総合的な視点からアシストさせていただきます。

1-2 中小企業に対する経営指導の経験年数：(約 12年)

1-3 直近3年間における中小建設業者に対する経営指導の概数
(建設業者約 120件)

2. 中小建設業者に対するアドバイス専門分野

(建設業の経営指導・支援)

■建設業者に対する経営指導の内、特に専門とする項目

- | | |
|----------------------|-----------------|
| ■ ①本社、建設現場における業務効率化 | ■ ②予算管理、収益構造の改善 |
| □ ③発注者(公共・民間)へのアプローチ | □ ④技術力・技能の強化・承継 |
| □ ⑤事業承継・後継者育成 | □ ⑥人材育成、人事制度 |
| □ ⑦IT活用(施工管理、予算管理等) | □ ⑧企業連携・経営統合 |
| ■ ⑨資金繰り・金融機関対策 | ■ ⑩公的支援制度の活用 |
| □ ⑪転廃業 | □ ⑫その他() |

4. 他機関における経営指導アドバイザー・委員等としての活動実績

| 登録年月 | 実施機関 | 登録状況 |
|--------|------------|----------------------|
| H14.01 | にいがた産業創造機構 | 専門家派遣事業 登録専門家 |
| H14.04 | 新潟商工会議所 | 経営安定特別相談室 専門相談員 |
| H16.04 | 新潟商工会議所 | 経営・技術強化支援事業のエキスパート |
| H20.04 | 新潟県商工会連合会 | 経営・技術強化支援事業のエキスパート |
| H20.04 | 新潟県商工会連合会 | 経営安定特別相談室 専門相談員 |
| H22.07 | 新潟県 | 新潟県建設産業活性化プラン検討委員 |
| H22.08 | 新潟市 | 資源再生センター指定管理者選定委員会委員 |
| H24.03 | 関東経済産業局 | 中小企業支援ネットワークアドバイザー |

5. 自己PR(経営相談を考えている建設業経営者に向けてメッセージ)

一時、言われた「コンクリートから人へ」のキャッチフレーズも影をひそめ、これまでに整備された道路、下水道、河川等の社会資本は施設の高齢化が進み、維持管理費・更新費として必要な投資額は年々増大していくと推計されております。

多くの建設会社がこれまでに取り組んできた経費削減にも限界がありますから、今後の売上の維持、増加を目的とした新たな成長戦略も必要となっております。今までより少しでも会社を良くする方策を、皆様と一緒に考えていきたいと思っています。

エリア統括マネージャー情報



担当ブロック: 中部 氏名: 井戸 三兼

保有資格 : 中小企業診断士、宅地建物取引主任者

1. 中小企業に対する経営指導等の実績

1-1 中小企業支援(建設業以外も含めて)に関わるこれまでのご活動の内容・実績、得意分野、アピール点等

指導実績

- ・ 県委嘱診断業務、商店街活性化シニアアドバイザー、建設業経営支援アドバイザー、経営技術強化支援エキスパート、倒産防止特別相談事業専門指導員
- ・ セミナー講師(ニッショー、三井情報開発株、会議所、商工会等)

得意分野

- 1) 経営支援・・・財務診断・投資採算分析、経営計画の策定指導、経営革新計画申請、企業再生、M&A、ベンチャー支援、各種支援制度に関する情報提供、企業連携(3法)支援
- 2) 販売促進・・・市場調査、出店調査、販売計画、販路開拓

1-2 中小企業に対する経営指導の経験年数: (約 17 年)

1-3 直近3年間における中小建設業者に対する経営指導の概数
(建設業者約 80 件)

2. 中小建設業者に対するアドバイス専門分野

(建設業の経営指導・支援)

■ 建設業者に対する経営指導の内、特に専門とする項目

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> ①本社、建設現場における業務効率化 | ■ ②予算管理、収益構造の改善 |
| <input type="checkbox"/> ③発注者(公共・民間)へのアプローチ | <input type="checkbox"/> ④技術力・技能の強化・承継 |
| ■ ⑤事業承継・後継者育成 | <input type="checkbox"/> ⑥人材育成、人事制度 |
| <input type="checkbox"/> ⑦IT活用(施工管理、予算管理等) | <input type="checkbox"/> ⑧企業連携・経営統合 |
| ■ ⑨資金繰り・金融機関対策 | ■ ⑩公的支援制度の活用 |
| <input type="checkbox"/> ⑪転廃業 | ■ ⑫その他(事業計画策定) |

4. 他機関における経営指導アドバイザー・委員等としての活動実績

| 登録年月 | 実施機関 | 登録状況 |
|--------|---------------------------|--------------------------------|
| 12年4月 | 中濃地域中小企業支援センター | コーディネーター |
| 13年10月 | 岐阜県商工会連合会 岐阜商工会議所 | 経営・技術強化支援エキスパート エキスパートバンク登録 |
| 20年5月 | (財)岐阜県産業経済振興センター | 地域力連携拠点 応援コーディネーター |
| 22年4月 | (財)岐阜県産業経済振興センター | 中小企業応援センター チーフコーディネーター |
| 23年12月 | 中小企業支援ネットワーク 強化事業中部事務局 | 中小企業ネットワーク派遣専門家 |

5. 自己PR(経営相談を考えている建設業経営者に向けてメッセージ)

公共工事の減少、少子化による民間受注の減少は今後も続いていきます。時代を見極め、自社の強みを活かして新たな事業に転換することも考えねばなりません。

生き残りを画策している経営者、資金繰りで困っている経営者は、少しでも早くご相談ください。“誠心誠意をモットーにしています”

エリア統括マネージャー情報



担当ブロック: 近畿地区 氏名: 高槻 仁志

保有資格 : 中小企業診断士

1. 中小企業に対する経営指導等の実績

1-1 中小企業支援(建設業以外も含めて)に関わるこれまでの活動の内容・実績、得意分野、アピール点等

- ①中堅の建設コンサルタントの財務責任者として経営の一端を担い、経理・財務・経営企画等の業務に約 20 年間に亘って携わった経験から、経営管理システムの整備・運用、資金・財務管理、原価管理、人事・労務など幅広く、実践的な支援を行います。
- ②中小企業再生支援協議会などの公的な中小企業支援機関において、企業(事業)再生・経営改善の支援を行うと共に、創業・第二創業などの支援実績が豊富にあり、経営戦略・経営計画の策定から実行に至る総合的、かつ実践的な助言や支援を行います。
- ③日本政策金融公庫(農林水産事業)の農業経営アドバイザーを務めるなど、農林水産業の経営支援や「農商工等連携事業」など業際的な支援経験を持っており、建設業の新分野進出に係る事業計画の策定・実行支援を行います。

1-2 中小企業に対する経営指導の経験年数: (33 年)

1-3 直近 3 年間における中小建設業者に対する経営指導の概数
(建設業者約 40 件)

2. 中小建設業者に対するアドバイス専門分野

(建設業の経営指導・支援)

- 建設業者に対する経営指導の内、特に専門とする項目
- | | |
|----------------------|-----------------|
| ■ ①本社、建設現場における業務効率化 | ■ ②予算管理、収益構造の改善 |
| ■ ③発注者(公共・民間)へのアプローチ | □ ④技術力・技能の強化・承継 |
| ■ ⑤事業承継・後継者育成 | ■ ⑥人材育成、人事制度 |
| ■ ⑦IT活用(施工管理、予算管理等) | ■ ⑧企業連携・経営統合 |
| ■ ⑨資金繰り・金融機関対策 | ■ ⑩公的支援制度の活用 |
| ■ ⑪転廃業 | ■ ⑫その他(事業承継、再生) |

○具体的な事例

1. 工事案件別の予算・原価管理と全社損益管理の一体的実施による収益改善
2. 個人や民間事業者への販促システム整備によって公共工事依存からの脱皮
3. 後継者・若手幹部の育成によって高齢の経営者からの事業承継の推進

(新事業展開)

■ 建設業の新事業展開支援について、これまで対応した分野の項目

- | | |
|-----------------|-------------|
| ■ ⑫農林水産・アグリビジネス | ■ ⑬環境・リサイクル |
| ■ ⑭福祉・高齢者対応ビジネス | □ ⑮海外進出 |
| ■ ⑯新商品・新サービス開発 | |
| □ ⑰その他() | |

○具体的な実績

1. 介護・福祉事業進出と本業(建築)とのシナジ-効果追求による収益基盤拡大
2. 注文住宅建築の中で培った家具・建具の商品化と販路開拓による収益拡大
3. 鑿井工事の技術・ノウハウを活かした水ビジネス進出と地域活性化への貢献

3. 建設業者を対象とした研修会・講演会等の実績

| 年月 | テーマ | 依頼者 |
|------------------|--|-------------|
| H24.3 | ・建設企業の経営改善・経営革新に向けた挑戦 | 福井県土木部 |
| H24.3 | ・震災復旧・復興需要と対応すべき経営課題 | 東北地整・宮城県 |
| H23.11 | ・建設企業の経営改善・経営革新に向けた挑戦 | 兵庫県県土整備部 |
| H23.10 | ・こうすれば儲かる建設業 | 加東市商工会 |
| H23.9 | ・建設企業の経営改善・経営革新に向けた挑戦 | 和歌山県県土整備部 |
| H23.9 | ・建設企業の経営改善・経営革新に向けた挑戦 | 丹波市商工会 |
| H22.8 | ・経営革新セミナー「建設業のコスト削減と経営革新」 | 宝塚商工会議所 |
| H22.7 | ・建設業新分野進出研修「建設業の経営革新・新分野進出のポイント」 | 鳥取県建設技術センター |
| H22.2~3 | ・建設業経営革新セミナー「建設業の経営戦略には何が必要か」 | 徳島県県土整備部 |
| H21.6 | ・経営管理講習会「建設業の経営改善・新分野進出のポイント」 | 大分県建設業協会 |
| H21.2~3 | ・建設業構造改善推進事業「建設業の新分野進出・経営改善に向けた挑戦」 | 京都府建設交通部 |
| H20.11 | ・事業承継・後継者育成セミナー | 大阪建設業協会 |
| H 19.11 ~20.1 | ・建設業新分野進出セミナー及び建設業新分野進出研究会「建設業の経営改善と新分野進出」 | 徳島県県土整備部 |

4. 他機関における経営指導アドバイザー・委員等としての活動実績

| 登録年月 | 実施機関 | 登録状況 |
|---------|----------------|----------------------------|
| H15年7月 | 大阪府産業振興財団 | 経営・技術アドバイザー登録(H21/5迄) |
| H16年3月 | ひょうご産業活性センター | 経営診断等専門家登録(現在) |
| 同上 | 神戸市産業振興財団 | 経営技術診断等専門家登録(現在) |
| H16年5月 | 兵庫県中小企業再生支援協議会 | 企業再生支援二次対応専門家(現在) |
| H16年11月 | 大阪府産業振興財団 | 元気だせ大阪ファンド再生専門家(H21/5迄) |
| H17年4月 | 奈良県中小企業支援センター | 専門家派遣事業専門家登録(現在) |
| H18年3月 | 京都市中小企業支援センター | 経営診断技術助言事業の支援事業者登録(H22/3迄) |
| H18年9月 | 神戸商工会議所 | エキスパートバンク登録(現在) |
| H18年11月 | 堺市産業振興センター | 専門家派遣事業の専門家登録(現在) |
| H19年2月 | 西日本建設業保証(株) | 研修講師契約(現在) |
| H19年3月 | 兵庫県中小企業団体中央会 | ビジネスコーディネータ登録(現在) |
| H19年4月 | ひょうご産業活性センター | 経営相談アドバイザー契約(現在) |
| H20年12月 | 兵庫県商工会連合会 | 経営相談員及び専門家登録(現在) |
| H21年6月 | 小野商工会議所 | 経営改善・再生支援アドバイザー契約(現在) |
| H22年4月 | 兵庫県産業労働部 | 出直し応援隊及び嘱託中小企業診断員就任 |
| H22年11月 | 日本政策金融公庫 | 農業経営アドバイザー契約(現在) |
| H23年4月 | 近畿経済産業局 | 中小企業支援ネットワーク事業専門家(H23年度) |

5. 自己PR(経営相談を考えている建設業経営者に向けてメッセージ)

- ①約20年間に亘って中堅の建設コンサルタントの財務責任者として経営の一端を担った経験から、経理・財務はもとより経営管理面の全般にわたった助言・支援を行います。
- ②中小企業再生支援協議会などの公的な中小企業支援機関で、幅広い業種にわたって数多くの企業の事業再生・経営改善・創業・第二創業などの支援を行ってきたので、経営改善や新分野進出などの事業計画策定と実行に係る総合的・実践的支援を行います。
- ③農林水産業や観光事業など、地域資源の活用と地域活性化の取組みについての支援実績も豊富ですので、都市地域と農山漁村地域のそれぞれで地域の実情に沿った事業推進を行うべく、事業戦略の構築と推進の支援を行います。
- ④建設業は、「請け負け業」から地域活性化プロジェクトの提案・形成などに取組む地域活性化の担い手に脱皮しなければなりません。そのためにも、「成り行き管理」と「井勘定」を排し、経営(改善)計画の策定と実行、経営管理面の確立、人材育成と企画力・提案力の向上を図って、強靱な企業体質を作りましょう。

エリア統括マネージャー情報



担当ブロック: 中国 氏名: 黒江正行

保有資格 : 中小企業診断士

1. 中小企業に対する経営指導等の実績

1-1 中小企業支援(建設業以外も含めて)に関わるこれまでの活動の内容・実績、得意分野、アピール点等

- ・約20年間、中小企業の建築・不動産、店舗開発会社などに勤務
- ・平成13年「岡山県内の建築業経営実態」を調査
- ・平成17年「岡山県における建設リサイクルの実態」を調査
- ・建設業界は大きな転換期で、やる気のある建設業者はチャンス到来
- ・企業に即した経営改善や新分野進出を支援
- ・支援の特徴は、実現性を高めるため経営陣と社員、支援機関の参加型で実施

1-2 中小企業に対する経営指導の経験年数: (約 11年)

1-3 直近3年間における中小建設業者に対する経営指導の概数
(建設業者約 70件)

2. 中小建設業者に対するアドバイス専門分野

(建設業の経営指導・支援)

■ 建設業者に対する経営指導の内、特に専門とする項目

- | | |
|----------------------|-----------------|
| ■ ①本社、建設現場における業務効率化 | ■ ②予算管理、収益構造の改善 |
| ■ ③発注者(公共・民間)へのアプローチ | □ ④技術力・技能の強化・承継 |
| □ ⑤事業承継・後継者育成 | ■ ⑥人材育成、人事制度 |
| □ ⑦IT活用(施工管理、予算管理等) | □ ⑧企業連携・経営統合 |
| ■ ⑨資金繰り・金融機関対策 | ■ ⑩公的支援制度の活用 |
| □ ⑪転廃業 | □ ⑫その他() |

4. 他機関における経営指導アドバイザー・委員等としての活動実績

| 登録年月 | 実施機関 | 登録状況 |
|---------------------------------------|--|---|
| H22.4 更新 H23.4 H18.4～ H23.4～ | 岡山県商工会連合会 岡山商工会議所 岡山県、岡山市、倉敷市 岡山 6 次産業化サポートセンタ ー (株)CAP コンサルティンググル ープ | エキスパートバンク登録 専門スタッフ(経営安定特別相談室) 産廃業の経理的診断の診断窓口 6 次産業化プランナー |

5. 自己PR(経営相談を考えている建設業経営者に向けてメッセージ)

建設業は受注産業と言われます。受注を創造し、地域の核となる建設業を応援させていただきます。

エリア統括マネージャー情報



担当ブロック: 四国 氏名: 後藤 吾郎

保有資格 : 公認会計士・税理士

1. 中小企業に対する経営指導等の実績

1-1 中小企業支援(建設業以外も含めて)に関わるこれまでの活動の内容・実績、得意分野、アピール点等

これまで、中小企業等を中心に組織再編業務、企業再生業務、調査業務、経営コンサルティング業務等を実施してきました。特に、近年では、中小企業再生支援協議会のアドバイザーを務め、多くの中小企業の企業再生業務を実施しています。また、M&A、組織再編などの業務も多く行っており、これらの業務のスキーム立案からかかわることが多くあります。建設業では、社団法人徳島県建設業協会の顧問会計士を務め、毎年100件以上、建設業の経営指導を行っております。企業再生業務でも、多くの建設業の再生を実施しています。さらに、建設業を対象とした講演等も多数行っております。経営には、絶対的な答えはありませんが、お気軽にご相談いただければと思います。

1-2 中小企業に対する経営指導の経験年数: (約14年)

1-3 直近3年間における中小建設業者に対する経営指導の概数
(建設業者約300件以上)

2. 中小建設業者に対するアドバイス専門分野

(建設業の経営指導・支援)

■ 建設業者に対する経営指導の内、特に専門とする項目

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| ■ ①本社、建設現場における業務効率化 | ■ ②予算管理、収益構造の改善 |
| □ ③発注者(公共・民間)へのアプローチ | □ ④技術力・技能の強化・承継 |
| ■ ⑤事業承継・後継者育成 | □ ⑥人材育成、人事制度 |
| □ ⑦IT活用(施工管理、予算管理等) | ■ ⑧企業連携・経営統合 |
| ■ ⑨資金繰り・金融機関対策 | □ ⑩公的支援制度の活用 |
| ■ ⑪転廃業 | ■ ⑫その他(企業再生、組織再編、M&Aなど) |

4. 他機関における経営指導アドバイザー・委員等としての活動実績

| 登録年月 | 実施機関 | 登録状況 |
|-------------------|----------------|----------------------|
| H17.12 ~ H23.3 | 建設業振興基金 | 建設業経営支援アドバイザー |
| H19.11~ | 建設業振興基金 | 建設業経営支援研究会委員 |
| H21.10~ | 建設業振興基金 | 建設業の地域総合産業化支援調査研究会委員 |
| H19.6~ | 徳島県中小企業再生支援協議会 | 再生支援アドバイザー |
| H21.1~ | 上勝町 | 上勝町第三セクター経営検討委員会委員 |
| H22.6~ | 四国税理士会 | 公開研究討論会特別委員会研究委員 |
| H22.6~ | 日本公認会計士協会 | 租税調査会委員 |

5. 自己PR(経営相談を考えている建設業経営者に向けてメッセージ)

建設業がおかれている環境は非常に厳しいものがあると思われます。その中で、企業再生、組織再編、M&A、金融機関との交渉、事業計画の立案、新分野進出、原価管理制度の構築など建設業に対するさまざまな業務を経験してきました。経営には絶対的な答えはありませんが、私共を利用させていただくことで、少しでも経営上のヒントを得られるようにお手伝いできればと考えております。不安なことやわからないことがあれば、まずは気軽にご相談いただければと思います。

エリア統括マネージャー情報



担当ブロック: 九州・沖縄 氏名: 吉永 茂

保有資格 : 公認会計士、税理士、行政書士

1. 中小企業に対する経営指導等の実績

1-1 中小企業支援(建設業以外も含めて)に関わるこれまでの活動の内容・実績、得意分野、アピール点等

1. 大学卒業後都内の建設企業に就職し、中小建設業を肌で感じる経験を得た。
2. 独学の後 27 歳で公認会計士試験 2 次試験に合格し、都内の大手監査法人に就職し、上場会社(大手建設企業を含む)の監査に従事した。
3. 35 歳で独立し、吉永公認会計士・税理士事務所を開業した。
4. 現在顧客約 600 社のうち建設関連企業は約 2 割を占める。
建設企業の経営再建、原価管理制度の整備の支援、事業承継に関する助言、合併や会社分割に関する支援、金融機関対策の指導等に職員(うち公認会計士試験合格者 4 名を含む) 50 名共々取り組んでいる。

1-2 中小企業に対する経営指導の経験年数: (約 34 年)

1-3 直近 3 年間における中小建設業者に対する経営指導の概数
(建設業者約 60 件)

2. 中小建設業者に対するアドバイス専門分野

(建設業の経営指導・支援)

■ 建設業者に対する経営指導の内、特に専門とする項目

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> ①本社、建設現場における業務効率化 | <input checked="" type="checkbox"/> ②予算管理、収益構造の改善 |
| <input type="checkbox"/> ③発注者(公共・民間)へのアプローチ | <input type="checkbox"/> ④技術力・技能の強化・承継 |
| <input checked="" type="checkbox"/> ⑤事業承継・後継者育成 | <input checked="" type="checkbox"/> ⑥人材育成、人事制度 |
| <input type="checkbox"/> ⑦IT活用(施工管理、予算管理等) | <input checked="" type="checkbox"/> ⑧企業連携・経営統合 |
| <input checked="" type="checkbox"/> ⑨資金繰り・金融機関対策 | <input type="checkbox"/> ⑩公的支援制度の活用 |
| <input checked="" type="checkbox"/> ⑪転廃業 | <input type="checkbox"/> ⑫その他() |

○具体的な事例

- 1 県内有力企業の合併成立の為、会社法、税法及び建設業法等に関し助言した。
- 2 建設企業の銀行対策に関し、「実抜計画」策定支援等の広汎な支援を行った。
- 3 不採算分野から撤退するための会社分割を指導した。

(新事業展開)

■ 建設業の新事業展開支援について、これまで対応した分野の項目

- | | |
|---|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ⑫農林水産・アグリビジネス | <input type="checkbox"/> ⑬環境・リサイクル |
| <input checked="" type="checkbox"/> ⑭福祉・高齢者対応ビジネス | <input type="checkbox"/> ⑮海外進出 |
| <input checked="" type="checkbox"/> ⑯新商品・新サービス開発 | |
| <input type="checkbox"/> ⑰その他() | |

○具体的な実績

1. 受注減に苦しむ建設企業の不動産事業進出に関して助言を行った。
2. 建設関連企業のホテル業進出につきM&Aの仲介及び助言を行った。
3. 建設企業の農業参入につき事業計画の策定等支援した。

3. 建設業者を対象とした研修会・講演会等の実績

| 年月 | テーマ | 依頼者 |
|--------------------|--|----------------|
| 11年 8月 | 事業承継・新分野進出・コストコントロールについて | 鹿児島県土木部 監理課 |
| 10年 11月 ~11年 3月 | 「新熊本建設産業振興プラン・アクションプログラム」策定の専門委員6名のうちの会計部門の専門委員としての委嘱を受けた。 | 熊本県 |
| 11年 2月 | 「新分野進出を成功させるために」(元気回復事業) | 熊本県建設業協会 |
| 10年 10月 | 「建設業勝ち残りのための戦略(攻めと守り)」 | 岐阜県建設業協会 |
| 10年 8月 | 「建設企業の経営戦略の選択肢」 | 九州地方整備局 |

4. 他機関における経営指導アドバイザー・委員等としての活動実績

| 登録年月 | 実施機関 | 登録状況 |
|------|---------|------|
| | 特にありません | |

5. 自己PR(経営相談を考えている建設業経営者に向けてメッセージ)

- ◆ 公認会計士、税理士としての長年の経営指導の実績に加え、全国の同業事務所(100ヶ所余り)との広汎なネットワークを活かした的確な助言が強み。
- ◆ 又、身内に弁護士、公認会計士、税理士及び不動産鑑定士を擁していて、各専門分野からの高度な助言も場合によっては可能である。
- ◆ 支援の分野は、企業再編、事務体制(原価管理システム)整備指導、事業承継対策、M&Aの仲介・指導等本業の税務・監査以外にも及ぶ。